



浜松南尋常小学校跡（浜名郡浜松町海老塚）

浜松の発展に伴い学童数が多くなったため、明治42年(1909)4月に浜松南尋常小学校が新設された。田畑家のある成子は南尋常小学校の通学区域となったために転校することになるのだが、校舎が未完成のため、これまでの浜松尋常高等小学校内にできた浜松南尋常小学校で学ぶことになった。政治は6年生の同43年7月に浜松駅南側にできた浜松南尋常小学校新校舎へ通うことになったが、成績が抜群で実家は造り酒屋を営む資産家であったため、浜松中学校(現在の浜松北高等学校)への進学を希望するようになった。



当時の浜松駅



当時の浜松南尋常小学校